

学生のための国際交流イベントの開催



◆ 第20回「日本・ベトナム学生交流会」

ベトナム・ハノイで開催した「日本語スピーチコンテスト」での最優秀賞、優秀賞の計5名のベトナム人学生並びに引率教員1名を、令和8年1月18日（日）～23日（金）の期間で日本へ招待しました。

■ 歓迎式
（日 時）1月19日（月）9時00分～
（場 所）株式会社学生情報センター「会議室」

■ 大学訪問
（訪問先） 神田外語大学（1月20日）
龍谷大学・深草キャンパス（1月21日）
京都大学・吉田キャンパス（1月22日）



神田外語大学 宮内学長、ほか教職員、学生とともに



龍谷大学 安藤学長とともに



京都大学 ティヴィッド広報班長、マリオ准教授とともに

出版・監修・調査など

◆ 配付（生活環境支援のための資料）

「はじめてのひとり暮らしマニュアル」

ひとり暮らしをする学生のために、ひとり暮らしのマナーから防犯・防災の心構え、注意事項や初めての部屋探しのポイントまでわかりやすく解説したリーフレットを、大幅に改訂し令和7年6月にリニューアル発行。ご要望に応じて全国の高等学校、大学などへ配付しております。（協力：(株)学生情報センター）



<理事・監事・評議員>

会長 (代表理事)	田中 壯一郎	元 独立行政法人国立青少年教育振興機構 理事長	理事	柳谷 孝	学校法人明治大学 理事長
理事長 (代表理事)	太田 陽一	株式会社学生情報センター 取締役会長	理事	吉野 一樹	株式会社学生情報センター 代表取締役社長
副理事長	久保 公人	元 文部科学省 スポーツ・青少年局長 前 学校法人尚美学園 理事長・学長	監事	徳田 孝司	社・本郷税理士法人 特別顧問 (前 理事長)
常務理事	竹越 宏	一般財団法人学生サポートセンター 事務局長	監事	溝上 絢子	弁護士法人なにわ共同法律事務所 弁護士
理事	安藤 徹	龍谷大学 学長	評議員	池田 秀庵	東急不動産ホールディングス株式会社 取締役 執行役員
理事	井村 順一	国立大学法人東京科学大学 理事	評議員	梶野 慎一	元 東京大学 事務局長
理事	小堂 俊孝	日本大学 副学長	評議員	木谷 雅人	有限会社国大協サービス 取締役顧問
理事	清水 孝悦	学校法人文化学園 理事長 文化学園大学 学長	評議員	薦田 博	学校法人青山学院 常務理事
理事	田中 豊	学校法人法政大学 業務執行理事 法政大学 副学長	評議員	豊田 三郎	元 名古屋大学 理事・事務局長
理事	矢口 悦子	東洋大学 学長			

(五十音順 敬称略 令和8年2月現在)

一般財団法人学生サポートセンター

〒163-0823 東京都新宿区西新宿2丁目4番1号 新宿NSビル23階

TEL : 03-5539-8203 FAX : 03-5539-8233 URL : <https://www.gakusei-sc.or.jp>



一般財団法人 学生サポートセンター

令和7年度事業活動報告

2025(第23回)
**学生ボランティア団体
助成事業**
<活動レポート募集>

目的 学生ボランティア団体の活動レポートを募集することを通じて、活動の意義や必要性を情報発信するとともに自由な発想と行動力によって社会貢献活動を行っている学生ボランティア団体を応援する

応募資格 学生を主たる構成員とするボランティア団体で過去2年以上の活動実績を有する団体

応募方法 所定の申込書に、作成要領に沿って作成したレポートを添付して郵送により提出

選考 学生ボランティア活動への支援に関する選考委員会

助成金 一団体 10万円

発表 2025年12月中旬(予定)
(採択結果については、団体代表者及び学校へ通知するとともに、当財団ホームページに公表)

募集期間 2025年9月1日～10月15日
募集要項、申込書等は、学校担当窓口又は当財団ホームページにてご覧ください
<https://www.gakusei-sc.or.jp>

主催 一般財団法人 学生サポートセンター
E-mail: info@gakusei-sc.or.jp

2025(第23回)
**学生ビジネスプラン
コンテスト**

目的 創造性や意欲に溢れ、自分で考え、自分で行動できる学生を一人でも多く育てること

課題 任意 (社会課題の解決に向けた取り組みを期待)

応募資格 大学、大学院、短大、専門学校、学生

応募方法 所定の様式をダウンロードし、応募書類を作成の上、Eメールに添付して送信

選考 学生の創造性を審査するための助成金の支給に関する選考委員会

発表 2025年12月中旬(予定)
(採択結果については、代表者及び学校へ通知するとともに、当財団ホームページに公表)

表彰 最優秀賞 30万円 1点
優秀賞 各20万円 2点程度
アイデア賞 各10万円 10点程度
努力賞 各5万円 10点程度

募集期間 2025年9月1日～10月15日
募集要項、申込書等は、学校担当窓口又は当財団ホームページにてご覧ください
<https://www.gakusei-sc.or.jp>

主催 一般財団法人 学生サポートセンター
E-mail: info@gakusei-sc.or.jp

「学生ボランティア団体助成」「学生ビジネスプランコンテスト」表彰式



東京会場



京都会場

一般財団法人学生サポートセンター 令和7年度活動報告書

一般財団法人学生サポートセンターについて

一般財団法人学生サポートセンターは、平成15年3月に文部科学省より設立許可を受けて以来、社会常識やモラル向上など、充実した学生生活の実現に向けた講演会活動と学生のボランティア活動への助成、学生の創造性涵養を目的とするビジネスプランコンテストの実施、国際交流による人材育成等の事業を実施して参りました。令和7年度の主な活動は以下のとおりです。

講演会事業

◆大学職員向け講演会の開催

講演テーマ：「急速な少子化を踏まえた高等教育の在り方について」
講演者：伊藤 学司氏（文化庁次長/前文部科学省高等教育局長）
日時：（東京）令和7年11月28日（金）15時00分～
（京都）令和7年12月17日（水）10時30分～
場所：（東京）新宿NSビル30階「スカイカンファレンスホールB」
（京都）TKPガーデンシティ京都タワーホテル2階「山吹」
参加者：大学教職員等、約70名（東京）/約50名（京都）



伊藤 学司 氏



学生の創造性を涵養するための助成金の支給

◆学生ビジネスプランコンテスト（応募数：60大学等 157プラン）

「学生の創造性を涵養するための助成金の支給に関する選考委員会」（委員長：久保公人の厳正な審査を経て、下記の25プランに助成しました。（選考結果）・最優秀賞（30万円）：1プラン ・優秀賞（20万円）：2プラン ・アイデア賞（10万円）：10プラン ・努力賞（5万円）：12プラン

表彰式（東京会場）：令和8年2月9日（月）15時00分～/表彰式（京都会場）：令和8年2月18日（水）14時00分～
※学生ボランティア団体表彰と同時開催

賞名	大学名	受賞者名
最優秀賞	神戸大学	森下 日菜子、藤野 心一
優秀賞	大阪経済大学	大元 葉琉、米田 涼雅、櫻井 晴人、名本 昂生、二俣 社
	北陸先端科学技術大学院大学	加藤 裕介
アイデア賞	中京大学	大坪 志織、寺尾 妃華、村山 優
	北海道科学大学	角鹿 翔和、下田 琢人
	北海道大学大学院	宮本 汐里
	中京大学	渡邊 結衣、佐藤 海七多、小野 はな、津谷 育杜
	上智大学	寺田 瑛梨
	岡山理科大学	野呂 綾香
	杉野服飾大学	伊藤 萌華、板崎 倫果、大野 彩、山出 優空、内海 晋音
	同志社大学	石田 諭基、中尾 優太、坂口 智晶、小川 航典、福井 久輝
	北陸先端科学技術大学院大学	大平 尚輝、高橋 陸造（東北大学）
	早稲田大学	近藤 汰津樹
	岩手大学	碓井 野乃香、山端 侑暉、佐藤 啓仁、後藤 優幹、武田 英一郎、佐藤 枝
	神戸大学	石川 咲良、伊藤 龍成、日野口 菜央
慶應義塾大学	加納 颯人	
高崎商科大学	櫻田 結芽、長谷川 沙希、小松 芽唯、松崎 凜	
大阪公立大学大学院	藤川 翔帆、阪原 淳、原田 康也、Alexandru Iosivas、Ange Cyrille Noutchogbe、Trisha Sorrells Doyle、David Greenspan、岡本 晃一	
阪南大学	田原 優月菜、石井 将樹、徳山 夕寿知、永田 有琉斗	
法政大学	本田 一心、坂 果恋、牛尾 春和、小泉 紗英、北島 颯大、若菜 胡都、ノ ヒョンジュン	
中央大学	大竹 華、樺澤 ひかる、住田 涼介、齋藤 遥菜	
中京大学	植見 友規、安藤 翔太、荻原 鈴々菜、山出 美桜	
岩手大学	扇谷 太智、齋藤 朱里、岡島 瑞季、坂本 優輝、中村 洸貴	
広島大学	片桐 萌絵、柿内 裕、倉松 駿、堀川 悠太	
大阪経済大学	山本 蒼和、加藤 瑠菜、大久保 優希、山口 智大、谷口 礼史	



表彰式 主賓挨拶（東京会場）
文部科学省 高等教育局 学生支援課長
春山 浩康 氏



学生ボランティア団体への支援

◆学生ボランティア団体助成事業「学生ボランティア団体活動レポート募集」

学生ボランティア団体の活動レポートの募集を通じて学生ボランティア団体に支援を行いました。応募のレポートについては「学生ボランティア活動への団体支援に関する選考委員会」（委員長：安藤 徹（龍谷大学学長））の厳正な審査を経て、下表のとおり19大学20件のレポートを優れた作品として選考し、学生ボランティア団体に助成金を贈呈しました。（助成金：1団体10万円）

（優秀作品）19大学20レポート（うち特に優秀6） 助成学生ボランティア団体20団体（応募数：27大学29レポート）
表彰式（東京会場）：令和8年2月9日（月）15時00分～/表彰式（京都会場）：令和8年2月18日（水）14時00分～
※学生ビジネスプランコンテスト表彰と同時開催

大学名	ボランティア団体名	レポートタイトル
福井大学	放課後教室 Together	「居場所×学び」で子どもたちの選択肢を広げる*
関西大学	児童文化研究サークル「あかとんぼ」	子どもの「また来てね」を未来へ～人形劇・紙芝居でつなぐ50年の実践～*
金沢工業大学	学生教育支援団体 ことごと	不登校児童生徒へ向けたオンライン上の公園での成果
健康科学大学	トレーナークラブ	ありがとうの力が未来を変える —トレーナークラブの社会貢献と学び—
中央大学	中央大学ボランティアセンター公認学生団体 チーム防災	防災啓発の在り方を考える
上智大学	上智大学学生主体NGO「めぐこ」～アジアの子どもたちの自立を支える会～	「顔の見える支援」が生む豊かな人間性*
滋賀医科大学	若者にHPVワクチンについて広く発信する会 Vcan	「知らないまま後悔しないで」—学生が届けるHPVワクチン啓発活動—
立命館アジア太平洋大学	学生 NGO PRENGO	学生NGO PRENGO活動レポート 2025
摂南大学	摂南大学ボランティア・スタッフズ	ボランティアの第一歩～地域と共に成長する～
東京外国語大学	学生NGO ALPHA	未熟でも挑戦できる場から、社会を変える力へ
宮城大学	霧山研究室 災害ボランティアチーム	令和6年能登半島地震被災地におけるコミュニティ構築のための支援活動
明星大学	明星大学きらぼし学生サポーター	活動からの学びと今後の展望
沖縄キリスト教学院大学	沖縄キリスト教学院大学学生サークル Ladybird	「生理について」話せる“社会へ—Ladybirdが描く未来—」*
京都大学	さいもんめ	大学生の自由な発想でつくる「居場所」
龍谷大学	のとコネクト	能登半島復興支援への関り 一今の私たちにできること—
豊橋技術科学大学	豊橋日曜学校	知的障がい児と学生ボランティアがともに育つ場—日学の「第三の居場所」と活動の意義—*
関西大学	関西大学イノベーション創生センター支援団体 NPO法人日本サステナブルイノベーターズ	ファッションを通じて患者さんを笑顔に！*
国際医療福祉大学	国際医療福祉大学 国道461号ラベンダーロード計画	大田原市民をラベンダーの香りと景観で癒したい
東洋大学	能登復興支援団体「NOTO×TOYO青いピブス」	能登半島の「そぞろ」的復興のために
関西学院大学	関西学院大学災害コミュニティむぎ	つながりで支える防災 —災害時、社会と学生をつなぐハブとして—

（注）* を付したものは特に優れたレポート

学生のための国際交流イベントの開催

◆2025 NASICカップ 日本語スピーチコンテスト（第16回）

日時：令和7年11月19日（水）13時00分～
場所：ハノイ大学（ベトナム・ハノイ市）
後援：在ベトナム日本国大使館、国際交流基金ベトナム日本文化交流センター、ベトナム日本商工会議所、ベトナム日本友好協会、（公社）ベトナム協会

参加大学：ハノイ大学、ハノイ国家大学外国語大学、ハノイ貿易大学、ハノイ工科大学、タンロン大学、FPT大学、ダイナム大学、ハロン大学

審査委員：（一財）学生サポートセンター 理事長 太田 陽一
（一財）学生サポートセンター 常務理事 竹越 宏
国際交流基金ベトナム日本文化交流センター 日本語専門家 土屋 仁美氏

競技方法：参加8大学にて日本語を学ぶベトナム人学生の中から、選抜された13名が日本語で発表し、発表後、審査員の質問に日本語で答える。

審査結果：最優秀賞1名、優秀賞4名を、令和8年1月に日本で開催の「日本ベトナム学生交流会」に招待。

